

日本経済の質的变化への 対応を目指す

岡村製作所

オフィス家具のトップメーカーとして確固たる地位を築いている岡村製作所。活躍の舞台はオフィス空間にとどまらず、各種店舗で商品の魅力を引き立てるショーケースや什器類、工場・倉庫の物流システムと、企業の活動領域全般にわたる。高品質の製品で快適かつ効率的な空間を提供し続け、世界市場も見据える久松一良社長に、これまでの歩みと今後の事業展開について聞いた。



岡村製作所社長 久松 一良氏

ルーツ

井水 岡村製作所の母体は戦時中、航空機を作っていた日本飛行機で、その疎開先だった横浜・磯子の岡村分工場がルーツなのですね。戦後、独立して所在地を社名に冠し、金属製日用雑貨から進駐軍向けのスチール家具製造へ展開され、その後、航空機や自動車も開発しました。航空機は時期尚早で残念ながら、

食器などの製造から始めて試行的な事業展開は断念されたものの、製品としてトルコン・バスター（流体変速機）を産業界に供給して高度経済成長に貢献されました。日本のモノづくりの歴史を象徴しているように、

久松 航空機を作っていた技術者が創業した会社ですから、最初から家具メーカーになるつもりはなかったでしょうね。戦後の復興に必要なだった鍋や釜

井水 社史を拝見すると、創業当初から品質に対する「貫いたこだわりがあったことがうかがえます。久松 「よい品は結局おトクです」がモットーで、品質があるから、メーカーとしての存在感があるのだと強く思っています。また、伝わるべきものは伝え、変えるべきものは変える。そういう社歴になってきたと感じます。とはいえ、品質には常にこだわ

井水 それが御社に脈々と流れているDNAなのですね。モットーを貫いたからこそ、オフィス家具業界のトップメーカーとしての地位を固めることができたのだと思います。しかも、製品の開発・製造から販売まで、一貫して展開されておられます。久松 結局は、お客さまに品質に対する信頼感を持っていたからかと思う。だからオフィス家具業界にあって当社はモノづくりのメーカーであり、常にお客さまのニーズをくみ上げる、商社的な面も備えているのだと思います。世界へ事業を広げるには、これまで培ってきた日本のモノ

井水 海外市場展開に乗り出してそれほど時間がたっていないため、全方位で販売店網づくりに取り組んでいます。海外戦略は欧米の先進国とアジア圏の新興国、大きく二つに分けられます。欧米にはモノづくりの歴史があり、家具も例外ではありません。当社も技術提携や製品輸入を通じて多くのことを学んできました。日本の技術が高品質・高機能と評価されることが大前提です。多機能オフィスチェア「コンテッサ」が先兵といえる商品で、着実に浸透してきました。コンテッサはイタリアのジョルジエット・ジウジアーロ氏にデザインを依頼して2年の歳月をかけて開発し、02年秋にドイツで開かれた欧州最大のオフィス家具見本市に送り出した製品です。デザインと機能性を高次元で融合し、おかげさまで高い

井水 オフィス家具に次ぐ事業の柱、各種店舗向け陳列棚などの商環境事業も海外の仕事が増えているそうですね。久松 商環境事業は日本にも拡大し、その後に登場した総合スーパーやコンビニエンスストア、各商品分野のカテゴリーキラーの店舗づくりを総合的にサポートしてきました。豊富な実績とノウハウにより開発された製品群は陳列什器・冷凍冷蔵ショーケース、各種専用什器など売り場からバックヤード、物

井水 リーマン・ショックが起ころうとしたとき、経済界にはまだまだ質的な変化が起きていると見ています。オフィス家具メーカーとして力を蓄え、将来の日本経済の質的变化に貢献したいですね。久松 オフィスで使われる家具であってデザインが大きな要素となり、「使いたい」「欲しい」といふニーズにつながります。机や椅子は、かつて仕事をするための道具にすぎず、あまりデザインや機能に重きが置かれませんでした。極端に言えば、みかん箱があればいい、というような発想だったんです。しかし、パソコンが登場し、知的生産や働き方といったソフトなことが出てくるようになったことで変わりました。ニューヨーク推進運動といった活動も起ころうし、価値を生むオフィスはどうあるべきなのか、追求されるようになったのです。付加価値や新しい発想で、お客さまの業績に結びつけてもらう「プロイ」は欠かせません。時代に合った提案をして価値を認めようというところ、当社の存在意義でもあります。オフィス家具を企業のトップ自ら関心を持ってご覧になり、その理念がオフィスに映し出されるようになり、オフィス家具のポジションが上がってきたと実感しています。

高品質製品で世界ブランドに

オフィス家具にも先進性提案

産業の発展

井水 リーディングカンパニーとして、ますますデザイン力が問われますね。久松 当社には創業時から品質へのこだわりに加え、先進性もあつたと思います。時代の先を行きすぎて需要が出始めたのが数年後だったり、往々にしてビジネスに結びつかなかったりするケースもありました。社史でご覧いただいた航空機もその一例で、自動車も当社が事業展開するにはやや大きすぎるビジネスでした。

井水 モノづくりは人づくりとも言われます。御社の将来を担う人材づくりについてお聞かせ下さい。久松 メーカーですから、モノづくりで優秀な人材を育てるのが基本です。オフィス家具は、似たような物を作るのは割と簡単だと思いますが、完成度は高められません。工作機械がよくなっても、モノづくりの基

井水 足元の業績は回復基調ですが、昨年を振り返ると3月11日に起こった東日本大震災が、日本経済も大きく揺るがしました。特に被害のあった東日本エリアは御社が強い市場です。影響はどうだったのでしょうか。久松 「3・11」は誰しも想像し得なかった事態で、震災直後は経済の先行きはもろろん、日本自体がどうなるのか分からず、お先真っ暗だったのではないのでしょうか。当社も最初は大きな影響を受けました。一方で、被災したお客さまの復旧・復興をお手伝いさせていただき、感謝のお言葉もいただきました。お役に立てたことは素直にうれしく、結果的に震災の影響は思ったよりも小さいものになりました。

井水 義援金と製品で総額4億円という多額の寄付もなされました。久松 地域でビジネスをさせてもらっていましたし、日本は

井水 お話を聞いて、各事業が今後ますます深化していくことを確信しました。本日はありがとうございました。

井水 お話を聞いて、各事業が今後ますます深化していくことを確信しました。本日はありがとうございました。



井水 モノづくりは人づくりとも言われます。御社の将来を担う人材づくりについてお聞かせ下さい。久松 メーカーですから、モノづくりで優秀な人材を育てるのが基本です。オフィス家具は、似たような物を作るのは割と簡単だと思いますが、完成度は高められません。工作機械がよくなっても、モノづくりの基

井水 足元の業績は回復基調ですが、昨年を振り返ると3月11日に起こった東日本大震災が、日本経済も大きく揺るがしました。特に被害のあった東日本エリアは御社が強い市場です。影響はどうだったのでしょうか。久松 「3・11」は誰しも想像し得なかった事態で、震災直後は経済の先行きはもろろん、日本自体がどうなるのか分からず、お先真っ暗だったのではないのでしょうか。当社も最初は大きな影響を受けました。一方で、被災したお客さまの復旧・復興をお手伝いさせていただき、感謝のお言葉もいただきました。お役に立てたことは素直にうれしく、結果的に震災の影響は思ったよりも小さいものになりました。

井水 義援金と製品で総額4億円という多額の寄付もなされました。久松 地域でビジネスをさせてもらっていましたし、日本は

井水 お話を聞いて、各事業が今後ますます深化していくことを確信しました。本日はありがとうございました。

井水 お話を聞いて、各事業が今後ますます深化していくことを確信しました。本日はありがとうございました。

井水 お話を聞いて、各事業が今後ますます深化していくことを確信しました。本日はありがとうございました。